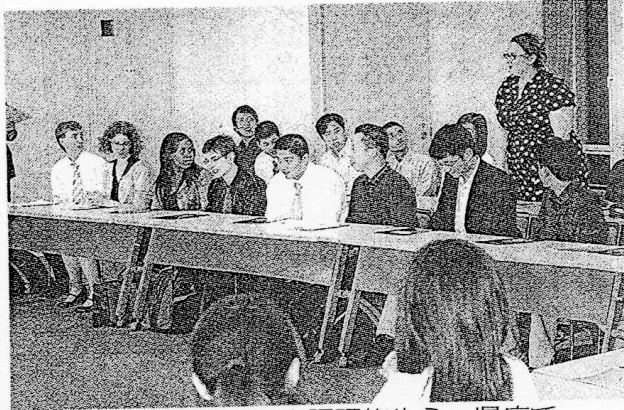


News Paper Article

June 1st, 2010 Hokkoku Shinbun

日本文化 石川で触れて

県庁 米の語学研修生と懇談



自己紹介する日本語研修生ら＝県庁で

米ニュージャーシー州のプリンストン大学を主体に米国内で設立された日本語日本文化研修機関「プリンストン・イン・石川」(P-I)の研修生五十一

人が三十一日、石川県庁を訪れ、蟹田尚観光交流局長と懇談した。研修生は米国内十五大学の学生、大学院生ら。二十九日に県入りし、ホームステイしな

がら七月末まで金沢市の県日本語・日本文化研修センターなどで語学研修や文化体験、県内視察を行う。

県庁では、蟹田局長が「伝統文化が色濃く残る石川県で日本の文化に触れ、研修をやりあるものにしていただき」と歓迎し、奨励金や記念品を贈った。

研修生を代表して、プリンストン大二年のマイケル・ベイリーさんが謝辞を述べた。普大生らの研修は一九九三年から毎年行われ、今回で十八回目になる。

(本安幸則)

米国の日本語 研修生が抱負

県庁を訪問

22.6.1 2010
県国際交流協会の石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム受講のため、30日から県内を訪問中の米国・プリンストン大の日本語研修生ら51人は31日、県庁を訪れ、蟹田尚観光交流局長と懇談した。代表のマイケル・ベイリーさん(20)は「日本文化に興味がある。敬語の使い方など

も身に着きたい」と抱負を語った。

研修生は7月24日まで県内にホームステイをしながら県日本語・日本文化研修センターに通う。蟹田局長は「石川は伝統文化が数多く残る地域。日本語の習得とともに、日本文化への理解を深めてほしい」と激励した。

News Paper Article

June 14th, 2010 Hokkoku Shinbun (Noto paper)

日本の祭り楽しむ

和倉で米学生

米国のプリンストン大日本語学科の学生約70人が13日、七尾市和倉温泉の加賀屋とあえの風を訪れ、日本の祭りを楽しんだ。折り紙や縁日の夜店でボールすくいをして祭り情緒を楽しみ、浴衣姿でもちつきも体験した。

◆米学生が気多大社見学

県国際交流協会の日本語研修に参加している米国の学生51人が13日、羽咋市の気多大社を見学した。能登研修旅行のコースの途中で、同市内では妙成寺などにも寄った。同大社では三井秀夫宮司から拝礼の仕方などについて説明を受けた。

日本の昔遊び

米の留学生体験

西小児童と

市内で日本語や日本

文化を学ぶ「プリンストン・イン・石川」の留学生50人が2日、西小を訪れ、日本の昔ながらの遊びや伝統行事



を体験し、児童約370人と交流した。

留学生は、全校児童による歌や手作り鉛筆立てのプレゼントを受け、母国を紹介したり、

あや取りを楽しむ留学生と児童
— 西小

児童とあや取りやこま回しを楽しんだ。5年生のクラスでは、児童が英語で加賀野菜や郷土料理について説明した。と話した。

6年生と七夕飾りを作ったタニエル・ペラスコさん(19)と米プリンストン大1年間は「日本の文化を体験できてうれしい」と笑顔を見せた。6年生の細谷勇介君(12)は「緊張したけど英語で話せた」と話した。

News Paper Article

June 30, 2010 Hokkoku Shinbun

茶道を体験する米国の大学生 22.6.30 北国
＝小將町の西田庭園「玉泉園」



米大学生 茶の心に触れる

プリンストン大学やハーバード大学など米国の大学生24人は29日、小將町の西田家庭園「玉泉園」を訪れ、茶道体験を通じてもてなしの心に理解を深めた。

学生は県国際交流協会の石川ジヤパニーズ・スタディーズ・プロ

小將町の「玉泉園」

24人、たて方学ぶ

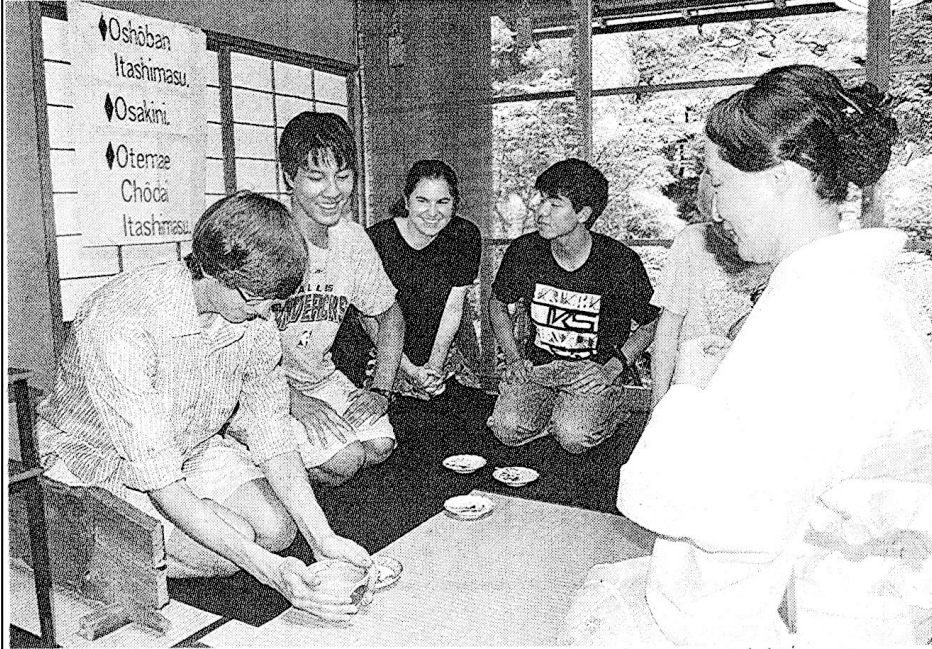
グラムの研修生で、県内でホームステイしながら日本語と日本文化を学んでいる。

この日は茶英会ちやえいかいの会員が英語で指導し、お点前を披露した。学生も茶せんを使ってお茶のたて方を学んだ。

News Paper Article

June 30, 2010 Hokuriku Chuunichi Shinbun

茶道の体験をする米国人留学生たち—金沢市小將町で



22.6.30 北陸中日

「一期一会」の心学ぶ

米国からホームステイで来日している大学生が29日、金沢市小將町の西田家庭園「玉泉園」で茶道を体験した。

24人が参加。和服姿の職員が茶道の作法について「お茶だけでなく、この空間すべてを堪能していただくもの。掛け軸なども見て楽しんでくださいね」と説明した。学生たちは「お点前、ちようだいします」と流ちょうな日本語で言いな

がら、抹茶をゆっくり味わった。

ジョージタウン大2年生のロバート・ダフリーさん(19)は「正座は大変だったけど、『一期一会』という日本の心を学べたのはよかった」と話した。

学生たちは、5月30日から7月24日まで県内に滞在し、日本語を勉強したり日本文化について学んだりしている。

(酒井ゆり)

ホームステイの米大学生
金沢で茶道体験